

2022 年度決算報告書

公益財団法人日本ばら会

2022 年度「決算報告書 目次」

事業実施組織図.....	3
新入会員名簿・2022 年度全国寄付会員(全国委員)名簿.....	4
【2022 年度役員一覧】.....	6
【2022 年度実施事業報告】.....	6
1. 公益目的事業.....	6
11 普及推進事業(公共支援事業を含む).....	6
111 苗木寄贈事業.....	6
112 皇室奉仕活動.....	6
113 公共団体支援(神奈川県川崎市・山形県村山市).....	7
12 展覧会事業.....	7
121 春の展覧会.....	7
122 秋の展覧会.....	7
123 地域協賛バラ会／活動支援.....	7
124 相談事業.....	7
13 情報提供事業.....	7
131 機関紙「ばらだより」の発行.....	7
132 HP 広報.....	7
133 栽培暦カレンダー・栽培書等の出版.....	7
134 表彰事業.....	7
14 国際交流事業.....	9
141「世界バラ会連合」.....	9
142 主要在日大使館との交流.....	9
15 品種改良・登録事業.....	9
151 世界未発表バラ新品種の試作、評価、表彰事業(JRC, Japan Ross Concours).....	9
152 育種活動.....	13
153 国内・国際新品種名称登録事業.....	13
16 各種講座・資格認定事業.....	13
161 バラ栽培入門講座.....	13
162 各種実技講座.....	13
163 資格認定講座・試験.....	13
2. その他事業.....	14
21 苗木及び関連用品の斡旋頒布.....	14
3. 管理業務.....	14
31 運営・管理業務.....	14
32 共通事業運営・管理業務.....	14

貸借対照表および正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書 財産目監事「監査報告書」

事業実施組織図

(令和4年10月1日)

名 誉 総 裁	寛仁親王妃信子殿下
会 長	麻生太郎元内閣総理大臣
副 会 長	長田武雄
評 議 委 員 会	(12～17名) 理事・監事・評議委員の任免、予算・決算の承認等
理 事 会	(12～17名) 予算・決算の承認、事業執行承認等
理 事 長	志村雪子 評議委員会・理事会の招集 理事会の議長
監 事	大塚・大内
(常務理事)	上野・片山・坂本
(常勤理事)	志村・山崎
(皇室委員)	別途任命
(審査委員)	別途任命

① 公益目的事業（バラの植栽普及啓発・国際交流事業）（◎は各事業のチーフ）

11. 普及推進事業（含：公共支援事業）（執行部） 111 苗木寄贈（公共施設等） 志村 112 皇室奉仕活動 ◎志村・坂本・小寺・山崎 113 公共団体支援活動 東京都 志村・山崎 川崎市 ◎山崎・大和田・西尾 山形県村山市 ◎志村・坂本・山崎・伊藤清	14. 国際交流事業 141 世界バラ会連合（WFRS）との連携 志村・（執行部） （バラ遺伝資源の保存活動等） 福山市世界大会の推進 ◎伊藤信・石井 142 在日大使館との連携（執行部）
12. 展覧会事業（含：相談事業） 121 春季全国大会 } ◎山崎・坂本 122 秋季全国大会 } 123 全国地域ばら会等活動支援（全国大会） ◎志村・片山・伊藤信・石井・倉地 124 バラの相談事業（執行部）	15. 品種改良・登録事業 151 世界未発表新品種バラの試作・評価・表彰 JRC ◎西尾・志村・山崎 152 育種活動（風土に適したバラの創作等） ◎上野・倉地 153 新品種バラの国内・国際名称登録事業（執行部）
13. 情報提供事業（含：表彰事業） 131 機関紙【ばらだより】発行 ◎片山・上野・坂本・山崎・笠原 132 HP 運営・管理 ◎上野 133 カレンダー等出版 ◎片山・伊藤信・上野・坂本 134 表彰事業（執行部）	16. 各種講座・資格認定事業 161 バラ栽培入門講座 ◎上野・片山 162 各種実技講座 162-1 育種実技講座 ◎上野・倉地 162-2 接木実技講座 ◎志村・大和田 163 資格認定委員会 講座・試験 志村・上野・片山・坂本・西尾 163-1 バラ学概論講座 上野・片山・西尾・諸見 163-2 認定試験 （インストラクター・上級相談員・公認講師） ◎志村・上野・片山

② その他事業

- | | |
|--------------------|--------|
| 21 苗木斡旋頒布事業 配布苗委員会 | ◎上野・坂本 |
| 22 関連用品斡旋頒布事業 | |

③ 管理業務「執行部」

- | |
|----------------|
| 31 運営管理業務 |
| 32 共通事業運営・管理業務 |

新入会員名簿・2022 年度全国寄付会員(全国委員)名簿

会員種別	2021 年度	2022 年度
正会員（終身会員）	393 名（48 名）	371 名（48 名）
法人会員・業委会員	3 社・4 社	5 社・5 社

2022 年（令和 4 年度）新入会員名簿(都道府県別敬称略)

令和 4 年 12 月 1 日現在 33 名

新入会員 30 名	
	茨城県
	茨城県
	埼玉県
	埼玉県
	千葉県
	千葉県
	千葉県
	千葉県
	千葉県
	東京都
	東京都
	東京都
	東京都
	東京都
	東京都
	東京都
	東京都
	神奈川県

	神奈川県
	神奈川県
	新潟県
	静岡県
	静岡県
	愛知県
	大阪府
	大阪府
	広島県
	広島県
	広島県
	佐賀県
	佐賀県

再入会員 3 名	
	千葉県
	大阪府
	千葉県

2022 年度 全国寄付委員（全国委員）

	都道府県	口数
	埼玉県	1
	埼玉県	1
	栃木県	1
	新潟県	1
	福岡県	1
	広島県	1
	新潟県	1
	千葉県	2
	福島県	1
	京都府	1
	岩手県	1
	群馬県	1
	東京都	1
	東京都	1
	広島県	1
	東京都	1
	石川県	1
	神奈川県	1
	福岡県	1
	栃木県	1
	青森県	1
	神奈川県	1
	神奈川県	1
	宮城県	1
	千葉県	1
	東京都	1
	兵庫県	1
	京都府	1
	神奈川県	1

氏名	都道府県	口数
	千葉県	1
	岡山県	1
	愛知県	1
	大阪府	1
	茨城県	1
	岐阜県	1
	広島県	1
	神奈川県	1
	茨城県	1
	茨城県	1
	宮城県	1
	福島県	1
	山梨県	2
	神奈川県	1
	福井県	1
	埼玉県	1
	埼玉県	1
	千葉県	1
	埼玉県	1
	茨城県	1
	茨城県	1
	三重県	1
	青森県	2
	愛知県	1
	群馬県	1
	東京都	1
	和歌山県	1
	広島県	1
	大阪府	1

氏名	都道府県	口数
	神奈川県	1
	茨城県	1
	茨城県	1
	神奈川県	1
	岩手県	1
	茨城県	1
	東京都	1
	茨城県	1
	岩手県	1
	埼玉県	1
	東京都	1
	福岡県	1
	秋田県	1
	埼玉県	1
	広島県	1
	富山県	1
	奈良県	1
	岩手県	1
	東京都	1
	大阪府	1
	神奈川県	1
	福岡県	1
	兵庫県	2
	千葉県	1
	岩手県	1
	神奈川県	1
	千葉県	1
	千葉県	1

【2022 年度役員一覧】

理事 13 名

・石井 稔 ・伊藤 信吾 ・上野 耕司 ・大和田 宏次
・小寺 久隆 ・笠原 耕三 ・片山 守 ・倉地 正夫 ・坂本 千恵子
・志村 雪子 ・西尾 譲司 ・山崎 智恵 ・伊藤 清次

監事 2 名

・大内 秀徳 ・大塚 熙

評議員 12 名

・安藤 のり子 ・伊藤 幸男 ・牛嶋 信樹 ・片平 美知子 ・加藤 ひろみ
・クック 芳子 ・小林 豊 ・佐藤 美千江 ・田中 ゆかり ・中須 陸浩
・元木 はるみ ・山田 峻一

【2022 年度実施事業報告】

2022 年度の概要を以下に報告する。

公益目的事業

2022 年度も事業実施基本方針に則り、公益目的事業（普及推進事業、展覧会事業、国際交流事業
品種改良・登録事業、各種講座・資格認定事業）をコロナ渦のため一部のみ実施した。

1. 公益目的事業

11 普及推進事業（公共支援事業を含む）

111 苗木寄贈事業

全国の公益を目的とした活動を行う団体（以下「公益活動団体」という）に対し、バラの苗木を寄贈する事業である。当該事業は昭和 41 年より 50 余年も続けており、各地の公園施設、福祉施設、厚生施設等への寄贈を行ってきた。2022 年度は山形県村山市東沢バラ園に寄贈した。

近年における寄贈苗配布先一覧

2020 年度	本会の名誉総裁寛仁親王妃信子妃殿下が下記の茨城県にお成りになり 植樹祭を実施した。 ① 復興支援 茨城県桜川市 桜川地域医療センター ② 復興支援 茨城県 茨城西部メディカルセンター ③ 復興支援 茨城県 特別養護老人ホームまごころの杜
2022 年度	山形県村山市東沢バラ公園にバラ苗寄贈

112 皇室奉仕活動

皇室バラ園に於けるバラの剪定作業を行う。皇后陛下、皇太子陛下及び各宮家邸内バラ園の剪定などお手入れの奉仕は過去半世紀前からボランティア活動として継続してきた。

2022 年度は全てコロナ渦のため中止になった。

113 公共団体支援(神奈川県川崎市・山形県村山市)

- ① 川崎市:生田緑地ばら苑のバラ栽培の運営管理、管理技術について年間を通して支援した。また、癌腫病の検査、管理についても実施指導した。
- ② 村山市:東沢バラ公園にて当ばら園のボランティアに栽培指導を年間を通じ支援した。

12 展覧会事業

「バラ栽培の普及」と「園芸文化の向上」に貢献するため、不特定多数の参加を促し、バラ愛好家増を図るため、春、秋に展覧会を実施しますが、コロナ渦のため中止になった。

121 春の展覧会

日比谷公園陳列場で実施した。

122 秋の展覧会

神代植物公園との共催で神代植物公園で実施した。

123 地域協賛バラ会／活動支援

日本各地には約60の地域ばら会があり、本会の目的の1つであるバラの普及について同じ目的を有しているので、協賛バラ会として協力関係を継続した。以下に協賛バラ会「春の展覧会一覧」を示す。

124 相談事業

バラ栽培に関する無料相談を行うが今年はコロナ渦のためバラ展示会場では中止となった。本部での電話、メール相談(各相談コーナーには本会役員が当たっている。)を実施した。

13 情報提供事業

131 機関紙「ばらだより」の発行

機関紙「ばらだより」を通じてバラの普及啓発を進める為、2022年度はNO. 714号～NO.717号を発行した。容易に「バラ作り」ができ、生活の中にバラを取り入れることが出来るように、「易く、正しい栽培技術」、「丈夫な品種の紹介」、「バラの色々な楽しみ方」、「バラの育種」等の情報を提供した。

132 HP 広報

本会のホームページにも「毎月のバラの栽培のポイント」を発表する。月々のバラの手入れ技術、バラの育成方法、バラの品種紹介等バラに関する有益な情報を広く公開している。

133 栽培暦カレンダー・栽培書等の出版

本会のカレンダーには最近のバラ品種の紹介のみならず、月々のバラの重要栽培事項のポイントを紹介してあるので普及・技術の向上に役立っていると考ええる。

134 表彰事業

バラの栽培技術の向上を図り、バラを広く普及させることを目的として表彰を行う事業である。普及活動、ガーデニング活動、著作、試験研究等で秀でた功績がある個人、団体に対しても表彰を行う。表彰は「執行委員会」の推薦に基づき理事会が決定する。表彰者には表彰状、メダル等を贈呈する。2022年度表彰者はなし。

2022年 各地 春のバラ展

	会 名	会 期	会 場
	日本ばら会本部展	5月21日(土)～23日(月)	日比谷公園
北海道	札幌ばらの会		
青森県	青森ばら会		
	八戸ばら会	6月11日(土)、12日(日)	八戸公園緑の相談所展示室
岩手県	花巻ばら会		
秋田県	秋田バラ会		
	横手ばら会	6月12日(日)	横手ワイワイプラザ
	大館ばら会	なし	
宮城県	仙台ばら会		
福島県	いわきバラ会	5月28日(土)、29日(日)	いわき市フラワーセンター展示室
茨城県	茨城バラ会県北	5月21日(土)、22日(日)	茨城県植物園
	茨城バラ会県南	5月21日(土)、22日(日)	つくば市洞峰公園記念館ホール
	茨城バラ会県西	5月14日(土)、15日(日)	筑西道の駅グランテラス
栃木県	小山ばら会		
群馬県	群馬ばら会	なし	
埼玉県	埼玉ばら会	5月14日(土)、15日(日)	大崎植物園
千葉県	京成バラ会	5月中旬の土日	京成バラ園芸ローズルーム
	市川ばら会	5月15日(日)	金町区民センター
東京都	武蔵野バラ会	5月10日(火)	神代植物公園
	町田ばら会	なし	
神奈川県	横浜ばら会	5月11日(水)～16日(月)	横浜高島屋 8階特設会場
	湘南バラ会	なし	
	鎌倉ばら会		
	藤沢バラ会	未定	
	生田緑地ばら会		
	愛川ばら会	なし	
新潟県	新潟ばら会	6月4日(土)、5日(日)	新潟市天寿園
愛知県	春日井ばら会	5月14日(土)、15日(日)	春日井市都市緑化植物園「グリーンピア春日井」 緑の相談所
	名古屋ばら会		
	西尾バラ会	未定	
静岡県	富士ばら会	未定	
岐阜県	岐阜ばら会	5月14日(土)、5月15日(日)	岐阜ワールドローズガーデン
	東濃ばら会	6月8日(水)、9日(木)	名古屋市緑化センター(鶴舞公園内)
石川県	金沢ばら会	5月28日(土)、29日(日)	本多の森ホール
富山県	高岡ばら会	5月21日(土)、22日(日)	おとぎの森館
	富山県バラ会	5月21日(土)、22日(日)	北山ナーセリー富山店
福井県	福井ばら会	未定	
三重県	三重ばら会	5月14日(土)、15日(日)	亀山会場 亀山エコー
		5月13日(金)～15日(日)	伊勢会場 神宮会館
	鈴鹿バラ会		
大阪府	関西ばら会	5月13日(金)～15日(日)	咲くやこの花館 1Fホール
	高槻ばら会		
	豊中市民バラの会	5月14日(土)、15日(日)	豊中市立中央公民館
京都府	京都部会	5月15日(日)、16日(月)	京都府立植物園 園芸会館2F
兵庫県	加古川ばら会	5月14日(土)、15日(日)	加古川ウェルネスパーク内「ウェルネスセンター」
広島県	広島バラ会	5月中旬	広島舟入公民会
	福山ばら会	5月14日(土)、15日(日)	福山市ばら公園
	福山ローザリアンクラブ		
香川県	香川ばら会		
	ばらとガーデニング協会		
高知県	高知ばら会		
山口県	宇部ばら同好会		
福岡県	福岡バラ会	5月6日(金)～8日(日)	福岡市植物園 緑の情報館2階
	北九州洞海ばら会	5月13日(金)～15日(日)	小倉井筒屋本館9Fローズガーデン
長崎県	佐世保バラ会	5月7日(土)、8日(日)	未定
熊本県	熊本ばら会	5月6日(金)～8日(日)	鶴屋百貨店 東館8階 ふれあいギャラリー
佐賀県	佐賀バラ会	5月6日(金)～8日(日)	佐賀玉屋

14 国際交流事業

141 世界バラ会連合

コロナ禍で1年延期になった2022年度オーストラリア「アデレード」大会に理事長及び理事2名が参加した。

142 主要在日大使館との交流

各国の情報を見定めながら、連携を深めることを図りたい。

2022年度は在日大使館との交流はなかった。

15 品種改良・登録事業

151 世界未発表バラ新品種の試作、評価、表彰事業(JRC, Japan Ross Concours)

国内外から世界未発表の新品種バラを募集し、試作、評価、表彰を実施する。神代植物公園に一定期間(2年及び3年間)植栽、試作して審査を行うため、東京都と共同主催で事業を実施している。当該コンクールは50年余にわたって開催しており、世界からも高く評価されている。

当該事業に於いては会員・非会員を問わず出品可能であり、機関誌・ホームページ等で一般に広報して募集した。参加出品料及び審査料は無料である。

審査は、本会理事長及び神代植物公園所長が委嘱した「審査員」によって行われる。受賞者、受賞作品、受賞理由については機関誌・ホームページ等で公表する。

例年、世界の有数のバラ育種家より送付されて来るコンテスト参加品種は数十種あり、それを植栽・試作し審査をしている。

2022年度は、海外からポールセン社、メイアン社、コルデス社、タンタウ社の8作品、国内からは作品の応募があった。

◎入賞結果は速やかに世界バラ会連合に報告し、そのHPで世界に(年2回発行)発表される。

世界未発表バラ新品種のJRC における「審査採点表」

(世界バラ会連合基準)

	第Ⅰ部 【大輪系】 (点)	第Ⅱ部 【房咲き系】	第Ⅲ部 【ミニ系】	第Ⅳ部 【ツル系】 (春) (秋)	
花形(高芯性)	10	10 (シベとのパ ランス)	10 (左に同じ)	10 (左に同じ)	10 (左に同じ)
花色	10	10	10	10	10
花質(花弁)	10	10	10	10	10
花品(鮮度熟度)	10	10 (房咲き性)	10 (房咲き性)	10 (房咲き性)	10 (返り咲き性)
香り 内:強さ	5	5	5	5	5
内:質	5	5	5	5	5
成長性	10	10	10	10	10
大病性 内:耐黒点病	10	10	10	10	10
内:耐ウドンコ病	10	10	10	10	10
新奇性	20	20	20	20	20
合計	100	100	100	100	100

◎香り賞:各部入賞品種の中から「最高に香りの良いバラ」に与えられる。

第 59 回 2022 年度国際新花コンクール 入賞花

第1部 (HT、Gr) 入賞花

	金 賞	金 賞
入賞者	木村 卓功	Alain Mdeilland
系 統	Gr	HT
花 名	メアリーレノックス	ジョリーメロディ
コメント	 ピンク	 マジェンタ
交配種	実生×実生	無名種×無名種

第2部 (F) 入賞花

	金 賞	銀 賞	銀 賞
入賞者	Alain Mdeilland	吉池 夢蔵	木村 卓功
系 統	F	F	F
花 名	スマイルハニー(くまのプーさん)	エノレール	サマルカンド
コメント	 黄 色	 ピンク	 藤 色
交配種	無名種×無名種	雨ニモマケズ・RP×不明	ルシエルブルー×実生

第3部 (Min. Pol. Patio) 該当なし

第4部 (Cl,S) 入賞花

	銀 賞	銀 賞	銀 賞
入賞者	森 俊一	小金 富美子	KORDES
系 統	S	CL	CL
花 名	トシコ	姫色(ひいろ)	クンツァイト
			
コメント	ローズピンク	赤ピンク	淡いピンク
交配種	ビエール・ドウ・ロンサール×ギ・サヴォア		

芳香賞

芳 香 賞
木村 卓功
Gr
メアリーレノックス

ピンク
実生×実生

152 育種活動

バラの育種経験の長い委員から構成される「育種委員会」において、我が国の気候風土に適した強健な進化を創出する活動を行っている。

153 国内・国際新品種名称登録事業

また、バラの新品種についての国内登録及び国際登録(世界バラ会連合)の申請手続の支援を行っているが、2022 年度は 6 品種の登録を実施した。

尚、JRC の入賞花は「世界バラ会連合」のホームページに掲載され、世界中のインターネットで見ることが出来る。また、「国際登録(名称登録)」は世界バラ会連合の登録委員会(Registration committee)の審査に基づいて登録され、Help Me Find というバラ検索サイトにて詳細を確認することもできる。

16 各種講座・資格認定事業

161 バラ栽培入門講座

※2022 年度は 4 回東京近郊会議室において開催した。

162 各種実技講座

162-1 交配育種実技講座

※2022 年度は 3 回東京近郊会議室において開催した。

162-2 各種接木実技講座

※2022 年度は 3 回東京近郊会議室において開催した。

163 資格認定講座・試験

163-1 バラ学概論講座

※2022 年度は 4 回リモートにて実施した。

163-2 認定試験(インストラクター・上級指導員・公認講師)

バラに関する豊かな経験、広範な知識や最新の技術等を備え持ちバラの普及、啓蒙活動を先導し、環境の緑化、美化と地域環境作りに貢献する人材を育成する目的で試験を実施した。

2. その他事業

21 苗木及び関連用品の斡旋頒布

苗木頒布事業(育種委員会)(会員・一般等へバラ苗等の頒布)

本会が主催する「JRC」(Japan Rose Concours:世界の育種家が参加している「世界未発表バラ新品種コンクール」)で2〜3年かけて試作・評価されて、入賞した「会員創作品種」を主体に頒布し、バラ植栽の普及を推進する事業である。

2022年度は会員及び全国委員に下記の品種を頒布(2022年4月発送)した。



3. 管理業務

管理業務を実施する部門は執行部で、その執行部は理事長と常務理事で構成される。

31 運営・管理業務

執行部の第1の業務は事務所の管理である。その最大の業務は経理会計、総務等の日常管理にある。

32 共通事業運営・管理業務

第2の業務は、各委員会との連携業務である。本会の事業・業務の中には、当該委員会だけでは実施できないものがある。それらは全体のバランス・予算等を見て執行部が実施することになる。それらには以下の事業があった。

111「苗木寄贈」事業／113「公共支援」事業／132「HP 広報」事業／134「表彰」事業

14「国際交流」事業／153「新品種登録」事業／16「資格認定講座・試験」事業

相談業務